

## 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は本日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、現状を分析・評価し、改善に向けての取り組み方針について決議いたしましたので、以下のとおり、お知らせいたします。

### 記

#### 1.現状認識

当社は、2018年度まで13期連続で会員数が増加し、着実な利益成長と自己資本利益率（ROE）8%以上のリターンを実現するとともに、株価純資産倍率（PBR）についても2020年度まで、1倍を上回る状況が続いておりました。しかしながら近年、配信サービスとの競争激化やお客さまの視聴スタイルの変化など、外部環境の急激な変化により、2023年度まで5期連続で会員数を減らし、業績は低迷しております。

直近においても、株主資本コスト（CAPM）※（6%程度と認識）を上回るROEを達成できておらず、また、利益計上による自己資本の積み上がりなども要因となり、PBR1倍を上回っておりません。

※当社は株主資本コスト（CAPM法=資本資産評価モデル）を採用

#### ■5カ年の指標の推移（連結）

	2019年3月期 (2018年度)	2020年3月期 (2019年度)	2021年3月期 (2020年度)	2022年3月期 (2021年度)	2023年3月期 (2022年度)
正味加入件数（千件）	2,901	2,855	2,791	2,680	2,560
売上高（百万円）	82,623	82,450	79,165	79,657	77,101
経常利益（百万円）	7,531	9,225	6,934	5,349	3,547
売上高経常利益率（%）	9.1	11.2	8.8	6.7	4.6
純資産（百万円）	58,030	60,555	61,756	66,956	66,828
時価総額（百万円）	80,001	64,778	76,030	45,993	35,216

ROE (%)	9.2	8.6	4.8	6.6	3.6
PBR (倍)	1.4	1.1	1.2	0.7	0.5
PER (%)	15.4	12.8	25.8	10.4	15.0
一株当たり配当金 (円)	80	80	80	60	50
配当性向 (%)	41.7	42.6	73.5	39.0	59.7

## 2.改善に向けた方針

当社グループは会員IDを主軸としたコミュニケーションへの転換などのマーケティング改革とコンテンツの拡充および独自性の追求により、メディア・サービス（放送・配信サービス）を中心に事業基盤回復を目指しております。競争環境が激化する中、中長期的な成長に向けた収益構造の転換を早期に実現するために、「メディア・サービス（放送・配信サービス）の構造改革」と「新サービス開発による、新たな収益の創出」などに取り組みます。併せて、成長領域への投資などを実行し、ROEの向上、PBRの改善を目指してまいります。

## 3.具体的な取り組み

### (1) 成長戦略

- ・メディア・サービス（放送・配信サービス）の構造改革
- ・新サービスの開発による、新たな収益の創出
- ・DXの推進およびコスト構造の見直しによる生産性の向上

### (2) 財務戦略

- ・有利子負債の活用も視野に入れた、投資の推進
- ・政策保有株式の縮減
- ・安定的な配当を継続

### (3) 非財務戦略

- ・持続可能な成長を支えるための人的資本投資の拡充
- ・SDGsやDEI※を意識したサステナビリティ経営を強化

※「Diversity（ダイバーシティ：多様性）」「Equity（エクイティ：衡平性）」「Inclusion（インクルージョン：包摂性）」

### (4) IRの強化について

- ・投資家向け決算説明会やIRミーティング等、株主・投資家との対話の機会を拡充
- ・英文開示の拡充

以上

## 報道関連・IR関連のお問い合わせ

経営管理局 広報・IR部 TEL:03-4330-8080

E-mail:corp.support@wowow.co.jp

コーポレートサイト:<https://corporate.wowow.co.jp>

SNS(X):[https://twitter.com/WOWOW\\_Inc](https://twitter.com/WOWOW_Inc)